

第128回簡易 自由意見 (531件)

質問10 今後の温暖化対策や気候変動による影響に及びその対策について、御意見、御要望などありましたら、自由にお書きください。

1	ゲリラ豪雨による道路の冠水、住宅の浸水被害が頻発しています。下水等の排水機能の不足は明らかで、中小河川の改修も含めて、気候変動に耐える新たな基準による水害対策が急がれます。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化は長期的スパンで見えていく必要がある。 ・その影響は巨大で甚大であり、その対策は一人一人の小さな努力の積み重ねと、社会制度としての温暖化防止システムを構築して普及をさせていくことになる。 ・温暖化防止に対する人類の知恵の結集と協力体制、科学技術の開発が臨まれる。
3	気候変動がわたしたちの暮らしや健康に及ぼす影響はこれからも続き、さらに思いもよらない事態が生じる恐れもあります。県民の命を守ることを最優先に考えていただきたく思います。
4	今年の夏は異常な暑さが続き、熱中症で亡くなったり、搬送された件数が過去最高であったので、今後早急に解決していかなければならない課題であると感じました。
5	埼玉県としては、ゲリラ豪雨等による洪水対策、河川の氾濫防止対策、台風、竜巻等の風水害対策と気候の暑さに対する対策ができていれば県民は安心して生活できます。
6	世界の為政者の中にも、地球温暖化に対する認識の欠ける人がいます。ましてや一般市民は他人事と考える人が多いと思います。啓蒙普及活動を徹底的にやるべきだと思います。そのためには、気象状況歴史的变化や、科学的データ、このままだと将来地球がどうなっていくか等の内容を盛り込んだ映像化したもので、県がキャンペーンをしたらいいと思います。
7	前述したように「遅らせても阻止する事は出来ないと思う」温暖化しても良いように各分野の政策を考えるべき。
8	地球温暖化によって発生している自然災害は目につきやすいが、人間や家畜、野生動植物への影響は、まだ、不明な部分が多いと思う。こうした分野への具体的被害発生状況を知らせる努力をしてほしい。
9	日照時間の長さでは全国的と言われながら埼玉県は、太陽熱利用に後れを取っている。温暖化対策についても、埼玉方式といわれるような行政の先取りもない。首都圏でも知名度が低い。全国知事会の会長にならなくてもいいので、一つでも誇れる施策を期待する。太陽熱利用で主導的な役割を果たしてほしい。
10	「埼玉県環境科学国際センター」のイベントに参加したいと思ったことがありましたが、あまりアクセスがよくないので、断念したことがありました。さいたま市内など複数の地域での講座開催に期待します。
11	『自分一人が取り組んでも何も変わらない』と考えて、実際の行動を起こしていない人が多いのが現実かと思います。まず、個人の意識改革が必要かと思うので、啓蒙にも注力願いたい。
12	<p>【質問7に同じ】</p> <p>自治体単位での最大の温暖化対策は、ごみ焼却の大幅な削減であります。県は、各市町村に対して協同して生ごみ、廃プラのリサイクルシステム構築を推進することにあります。この対策は、温暖化対策と共に、ごみ処理コストを30～50%削減できることにあります。市町村の現場は、この対策が、低温暖化、コスト削減効果を承知しているものの、首長が積極的に対策しない限り現場から積極的に提言できる環境になっていません。「余計なことはしない」との風土です。県は、これらの環境・風土に対して風穴を開けるべく強力に肩を押す役目が必要です。</p>
13	幼稚園から小学生～中学生までの環境教育の充実・啓蒙活動が最も大事で、不足しているように思う。これからはこの点に留意してもらえると、国民の意識改革に役立つのでは。地球全体の問題として考えなければならないと思います。
14	<p>・・・による影響「に」及びその対策につ・・・誤字であろうか、この緊張感のなさに、今年は災害を逃れた、県庁内に漂う油断の現れを感じ、強い危機を感じる。</p> <p>自助と共助を求める前に公助の全力感を広く示し、その限界点を県民に訴える。</p> <p>共助社会はその訴えによる民力への役人による期待を超える、生活者になる</p> <p>「覚悟」を共有する。にありあまる甚大災害の数々に、構え、備える必要性を感じ県はこの機会を逃してはならない。</p>

15	<ul style="list-style-type: none"> ・温暖化による影響をもっと積極的に県民に示すことが必要 <p>具体的に事例を示し例えば(X度上昇したら、熱中症患者がY%増えるなど)その影響を日常生活にも関係することを示す</p>
16	<ul style="list-style-type: none"> ・温暖化による気候変動（異常発生）の身近に起きる具体的例をもっとPRすべきである。
17	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭でのエネルギー消費削減が大きな課題です。 ・日常生活のなかでどのように生活習慣(省エネ型)を変化させるのか難しい課題です。 ・そこで、環境に優し生活者を評価する制度など検討の余地があると思います。
18	<ul style="list-style-type: none"> ・個人が温暖化についての影響を受けているかの意識が必要と思いますが、各人の権利意識が強く行政の指導や助言を素直に聞く意識が低い、個人の考え方の柔軟化が必要だと思います。
19	<ul style="list-style-type: none"> ・車社会からの脱却、自転車の活用促進。 ・風力・太陽光・地熱発電の早期本稼働。 ・電車電源の変更（水素電池又は風力・太陽光等の電力のみを使用する取り組み、JR)
20	<ul style="list-style-type: none"> ・適応策の普及としての組織、予算、人材は、
21	<ul style="list-style-type: none"> ・国民一人一人が実施すべき温暖化抑止対策を広く知らしめること。 ・市区町村の担当部署を明確にし、抑止策等を住民にきめ細かく知らしめること。とりわけ、学校教育で教育する。
22	<ul style="list-style-type: none"> ・都心のヒートアイランド現象の影響で、埼玉県は夏季に高温になります。1極集中型⇒地方分散型を推進する。例えば豊島区の高齢者が秩父市の老人介護施設に入居、移住する取り組みを始めているように、都心の人口が増えないようにする。 ・乗降客数の少ない民間バスの路線、運行本数が減らされています。高齢になってから運転免許を返納してマイカーに乗れない人が増えるので、自治体に補助金を援助して、市内循環バスを運行してほしいです。
23	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電（自然エネルギーの活用）・次世代自動車の徹底導入をする。 <p>行政はモデル市町村を設定して、その推進と成果の公表をする。</p>
24	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電は、伊東市の例もある様に森林の伐採による自然破壊とパネルの飛散事故などがある為、クリーンエネルギーとは言えないと思う。 ・原発の再稼働による火力発電の二酸化炭素の排出抑制が必要と思われる。
25	<ul style="list-style-type: none"> ・不慮の原発事故への備え。温暖化対策に資源を集中できるように、廃棄を進める。 ・集住すると、災害時のリスクが高まる恐れがある。周知だけでなくシュミレーションに多くの人の参加を促す。 ・各国・諸団体との連携。一県だけではすみにくい所と他県に外国に人は移住する。埼玉県の人口と人口構成の良化は必ずしもプラスの評価をしないほうが良い。
26	<p>1つの物を修理しながら大事に使うことも大事だと思います。</p> <p>経済界の方策に乗らない取り組みも環境対策として必要な気がします。</p> <p>埼玉県の先進的、独自性の高い取り組みに期待しています。</p>
27	<p>1人1人がエコを意識していくしかないと思う。各企業も営利目的だけではなく、環境を考えて業務を実行してほしい。今年の気象は本当に異常過ぎると思う。</p>
28	<p>2018の夏はあまりにも暑かった。世界的に温暖化対策を至急行ってほしい。アメリカに環境問題に関して追従するのではなく、世界的もしくは、単独でも環境問題は推進してもらいたい</p>
29	<p>3.11の後、一時的に全国的な省エネ機運があったが、「喉元過ぎれば熱さを忘れる」では・・・。定着させるように、知恵を絞ることが必要。</p>
30	<p>3年前引越して太陽光発電を検討したが何の補助も無かったので富士山の噴火なども考慮してやめました。掃除できるものでもないし竜巻など来たら被害拡大するかもしれませんし・・・温暖化と言われて大分たつものに対応されていないから今の被害拡大があるのでは？と思います。今後も気候災害は続くと思われますが個人が出来る事などしれています。税金の使い方も優先順位として低すぎるのかな～？と思います。東北の震災から節電は自分で協力できそうなことはもうやったと思います。夏の猛暑に冬の積雪野菜の高騰・・・地震や大雨などで被害が出たらと思うと助けていただけるのかと今から心配です。</p>

31	50年前100年前のことを振り返ってみる。生活が便利になって、快適になったことは非常に素晴らしいが、これでもかこれでもかと追い過ぎていないだろうか。進化は必要だが、そこまで必要かと思われることも多い。原点に立ち返っていろいろなことを見直す時期だという警告を、昨今の現象から学ぶべき時なのだろうと考える。そのチャンスを生かさなければ、地球そのものの存続が危ぶまれる。
32	75億人の地球人口は今も増え続けています。先進国や日本のエネルギーや資源の使用量は、新興国などに比べると突出していますが、新興国の人々も今後は豊かな生活を求めて、同様に使用増加に進んでいくと思われます。 人間一人一人の何気ない無駄遣いが75億倍すると、膨大なエネルギーや資源の使用量となっていきます。省エネ機器や自動車の開発も必須ではありますが、人類の一人一人が無駄遣いをしないと言う地球人意識を持たなければ、温暖化を止めることはできないでしょう。我々は、石油危機の時には、電飾看板や東京タワーの照明を消して節約できていたのに、すっかり忘れてしまったようです。
33	CO2削減につながる施策は、小さなことでも推進すべきです。一人ひとりの少しの努力が10年後に地球全体に役立つのではないのでしょうか？
34	LEDが、身体に良くないと聞いて、とても気になっています。
35	LEDの普及に努めるといい
36	PRは十分だと思いますので、これからは実働、実行していただきたいです。 賃貸住宅ですと、出来る事が少ないです。家主に法律で義務付けした方が良いのでは？ 火災報知器義務化の時のように。
37	Q6にも記入したが、現在のエコロジーに関する対応は、果たして本当に自然に対して本当にいいものだろうか。化石燃料の消費を下げるための原子力利用は、地球には悪影響を与えてしまっている。風力発電、ソーラー発電は、自然崩壊や環境に悪影響を与えて、景観までも破壊してし、観光産業にも影響を与え始めている。 原因から考え対策を考えずに、その場その場を取り繕うような対応だけで、温暖化対策が出来るのかを、もっと考えないといけないのではないのだろうか。
38	アスファルトの増加は、温暖化に反していると思う。
39	あまり、パツとしない内容なので、よくわからない。
40	あまりお金がかからない方法で自然に協力したいです。 人口密度が高過ぎ、マンションの乱立も問題な気がします。
41	あまり気にしていない。
42	アメリカ、インド、中国など人口の多い地域で使用する電力量を減らさなければ、温暖化の問題は解決できない
43	いいよ
44	いまいち、国民の意識が低いと思います。もっともっと意識を向上させるような施策を断続的に推し進めるべきだと思います。
45	うちはオール電化で太陽光がのっているんで、常に電気は意識しています。 深夜料金でなんとか頑張ろうとか色々工夫しています。
46	エアコンが設置されていない小学校にいち早くエアコン設置をお願いします。猛暑日にエアコンのない教室での授業は危険だと思います。
47	エコな生活は考えない訳ではないけれど、電気自動車、LED化など、まだ使えるものを買換えるほど、経済的余裕は、正直無い。
48	エコは大切です
49	エコや省エネ対策は購入する車や家電に対して減税や購入負担費など国を挙げて対策しないと無理
50	エコ行動に対するポイント制度の導入はどうでしょうか。
51	エネルギー使用の最小化を目指した抜本的なエネルギー政策の見直しと早期取り組み開始。 例えば自転車または歩いて行ける町づくり方針の策定、自動車の化石燃料の全面使用禁止目標の設定、自然エネルギーへの転換目標の設定等。
52	エネルギー消費量に応じて課税する

53	オピニオンリーダーの見解の紹介をお願いします。
54	お金の負担が大きいものはなかなか取り組めません。県だけではなく、市町村レベルで補助してほしいです。
55	クーラー28度設定で運転していれば大丈夫だと思っていたら、この夏は部屋にこもりっきりでも何度か熱中症になりかけました。せっかくクーラーつけても具合悪くなってしまっは意味が無いので、本当の適温が何度なのか周知してほしいと思いました。
56	ゲリラ豪雨が多くなったと今夏感じたが、それが地球温暖化の影響によるものだと知り驚く。
57	ゲリラ豪雨の冠水対策を進めて頂きたいと思いました。
58	ここ数十年で温暖化が進み驚くばかりです。資源の大切さを、子供たちに教育し、自分さえよければという考えでなく、個々が資源を大切にしていける必要性を教育していくべき。
59	子どもがいる家庭では、ありがたいことに子どもを通じて勉強できますが、単身世帯やシルバー世帯などはどうやって目の前の日常生活にそういう問題を意識つけさせるか？が課題かと思えます。
60	子どもの頃考えられなかった自然環境の変化が日に日にキビシイものになって行きます。次世代のために、半世紀、百年見据えた施策と意識改革が喫緊の課題だと感じています。
61	このアンケートで 快適な生活を損なわない範囲で温暖化防止に取り組む というような回答の選択肢をつけているようでは県の対応に期待ができません。快適な生活に支障があっても温暖化対策を徹底するという方向に進めなければ 将来 地球規模で大きな問題となるであろう。県民の意識改革が喫緊の課題です。全国知事会長の手腕を拝見させていただきます。
62	このところ、小中学校にエアコンがあり、子供が自宅にいる時間も日数も減ったので、宿題や塾や習い事も、学校でもっとできていいのかもしれない、と思う。宿題などと共に、家に帰ってからだと疲れてしまって効率が悪いので、学校でみんなで済ませてしまったほうが、環境問題も含めて、効率はいいと思う。スイミングの迎いのバスも、学校からみんなが乗っていったほうが、エコではある。それから、高齢者がもっと、スーパーでゆっくり過ごせるといいと思う。クーラーをさうとう我慢している人もいる。
63	この夏の様な気候変動は、今後暫くは増える方向にあると考える。私の考えは、当たり前的事であるが、一地方自治体だけでは対応しきれないと考える。隣接する自治体同士、市町村も県レベルももっと情報交換をし、共同歩調で国レベルまで上げて進まねばならないと考える。気候変動に対応するにはネットワークで対応してやっと対応できるかどうかであろうと推測する。微々たることから積み上げるしか無いと考える。
64	この問題は日本だけでは解決するものではなく、世界的規模で考えなければならないと思います。
65	ごみの分別や公共交通機関の利用、電化製品の利用法など一般的な事しかできていない。もっと何か取り組みしなくちゃいけないだろうとは思っていても、実際にどのような事をすれば効果のある取り組みが出来るのかよく理解できていないとも自覚している。私のような人もおおいと思うので、広報紙などで教えていただくと取り組みやすいです。
66	これからもより一層二酸化炭素の排出に家族皆で注意する様にする。
67	これからも環境への取り組みを意識した行動を心がけたいです。
68	これだけの猛暑だと難しいことも多いと思います。抜本的な意識改革が必要だと思ふ。
69	これらの対策がより早く実施・実現され、快適で安全な生活が送れることを期待しています。
70	これらの対策全て先送りできないもので、更に県内の取り組みは絶対必要ですが、関東県のブロックで緊急取り組みを決め国を巻き込んで強力に実行する。埼玉県はそのリーダーシップをとって貰いたいと思います。
71	これ以上の温暖化にストップをかけて若い世代に今の地球を継続させたい。
72	すべての新規住宅には避難部屋を確保することを義務化し、災害支援を各家庭や工場、店などができるようにする。何も公共施設のみが避難場所ではないはず。普段から地域社会で協力し合える準備が必要ではないか。。。義務化への対応は行政が支援指示していかないといけないと思う。

73	ソーラーパネルの設置での雑木林の大規模伐採は環境に対し有効なのか？害なのか？伐採された雑木林のCO2・熱の吸収率と設置されたソーラーパネルの発電量の割合は適正なのか？設置に対し県は環境調査を行っているのか？
74	そもそも気候変動が起こっているのかよく分かりません。それは温暖化ガスだけの問題なのかも疑問です。気温観測値は30年前と比べ物にならないほど向上し、捕捉範囲もメッシュ化したと思います。ヒートアイランド現象や緑地の減少など、総合的に判断してほしいです。一番関心事は海水温の上昇です。深層と対流せず、気温上昇と密接な関係があると思います。それはもう温暖化ガスの問題だけではありません。
75	ちょっとしたことでも対策になる仕組みがあると、取り組みやすく続けやすいと思います。
76	できることから少しずつでも、取り組んでいくべきだと思う。個人個人が意識を改善するべき、企業や行政は個人ではできない対策などを打ち出すべき。
77	でも、TV画面の向こう側は涼しそうだね。涼しそうに、熱中症とか、省エネの話してるよね、
78	テレビ利用による電力消費量等、実は大きい割合を占める電力使用行動は何なのかを教えてくださいたいです。
79	とにかく、年毎に環境が悪くなっている感じで 何か出来ることをしたいと思う。
80	とにかく埼玉県森林と林業を守ることだ。森林は木材生産はもとより地球温暖化の防止、水源の涵養、土砂災害の防止など様々な役割を担っており、私たちに多くの恵みをもたらしている。森林を健全に育成し、次世代に引き継いでいくことがいまも県民に求められている。健全で活力ある森林が災害を防いでいる。山が崩れた所や荒廃した溪流などに治山施設等を整備して、森林を回復させる。また、県土の保全や水源かん養等の森林の公益的機能の向上を図るため、保安林の適正な配備と維持管理を進める。このように県は、県の森林・林業施策をホームページで公言していることを、遅々とく有言実行>することだ。
81	とにかく車でも家電でも共通して言えるのは”省エネ”関連の物は高すぎる!!ハイブリッド車なんて補助金あっても高い!!いくら燃費が良くても、買うときにガソリン代を先払いしてるんじゃない?と思うくらい高い!!ある意味エコ生活はお金に余裕のある方しか出来ないのでは?
82	どんどん気温が高くなり 食料不足 人任せにしないで 自給自足で 根菜や水栽培 工夫して 資源は大切にしたい
83	どんな小さな事でも良いので、自分に出来ることから温暖化防止に尽力する事が大切に思います。
84	なかなか、地道な活動だと思います。みんなで、取り組んでいかなければならないと思います。強制的にしないと、将来心配されている。
85	なぜ行政は問題が顕在化しないと又他国が行動してからでないと言えないのか。後手後手に回ってる。災害の根本の原因は何かそこを押さえないから、対処療法しか出来ていない。まだ前例がないとか、科学的に証明されてないとか、言い訳だけの結果がこのような状態を招いたと思う。自然界は待つてはくれない。県が世界をリードし実現可能な政策を掲げて、内外とも協力し即行動することが、いちばん大事だと考えています。期待しています。
86	ナンバー別走行規制は、さいたま市民は良いが、県北の車がないと買い物にすら行けない地域の人にとっては、一人で車を何台も所有するか、餓死しろと言っているようなものなので、辞めた方が良いでしょう。
87	ハイブリッド車など環境に優しい車の自動車税は継続的に減税して、ハイブリッド・EVへシフトする環境作りをしてみたいと思う。
88	ハイブリッド車や電気自動車が、低排出ガスと言われているが、製造工程、廃棄処理工程、電源供給に関する排出ガスの量から、一般自動車と比較して、どれが低排出ガスなのかが知りたい
89	ハザードマップを全家庭に配布して欲しい
90	パチンコ店などの電飾看板を減らしてほしい。
91	パリ協定など、国際的な動きや政府の取り組みとの関連から、埼玉県ならではの独自の先進的な施策に期待します。「自転車」は重要なキーワードのように思います。

92	ひとり一人が身近に感じ、注意をして生活をしていくことが大事ではないでしょうか。その後地方、国がしっかりと対策をしていけばいいと思います。
93	ビル群が(壁面緑化)緑のカーテンとかで緑になったらいいのに、と思ったことがあります。ごみの分別なども諸々、個人の気持ち次第だと思います
94	ビル密集地での緑化推進
95	まず、自治体ができることを始めること。
96	まだ自然が豊かな本県と思っているが、熊谷に10年住んでみて、昔義父母の家に遊びに来た時に比べ、気温上昇が激しく豪雨や竜巻、時ならぬ豪雪等、気候変動と被害の増大が県内でも危惧されてきていると思う。荒川や利根川というより、支流の防御対策や水資源の確保も必要だし、自治体としての先を見据えた対策を市町村も巻き込んで推進してほしい。個人の意識改革も不可欠で、学校教育の中でも繰り返し啓蒙していくべきだ。大人の意識改革は難しく、子供の頃からの教育が大事と思う。
97	ミストシャワーの推進 この夏使用してみたが建物温度の上昇がかなり抑えられたと思う。
98	もっと県民が参加しやすいイベント等で周知することが望ましい。
99	もっと個人的に利便性よりも時間がかかっても守れるものがあることや どこまでも利便性が必要なのか本当に必要なことはなにかを考えなくてはいけない時代なのかと感じます。
100	もっと緑を増やす
101	やはり県民へのPRが最も重要です。
102	やはり車ですの移動が多くなり大気汚染を招き建物を作ったり木の伐採なども環境が変わったげんいんの一つだと感じる。工場の廃棄処分作りすぎて売れない品の廃棄した煙も空気が汚れる。まず家庭ではゴミを少なく近くなのに車を使わないから始めよう！ちょっと不便だったが自然が残る町に戻そう。
103	ユーグレナを利用する
104	よく考え自ら実行できるよう努力してみる 真剣に取り組まないと地球の未来はないかも
105	わが家には車がありませんが、不便ですが生活できています。子ども(小学生)の友達からは「車がないなんて信じられない!」とびっくりされます。今はレンタカーを安い値段で借りれるので、もう少し周知されたら車を手放す人が増えるかもしれません。温暖化を止めるのは難しいと思うので、高温でも育てることができる農作物の技術が大事だと思います。
106	悪化してはならない
107	安全対策を考慮した原子発電の導入(30%以下)、海洋発電の推進
108	安倍トランプの偏狭な政策で、地球規模の構想や、人類としての多様な命の問題がないがしろになっている。次世代に向けて、高邁な生命論が必要になっている。
109	以前会社勤めの際は環境(ISO14001)責任者だったので知識はあるが退職後はほとんど取り組む機会がなくなった。会社員の場合は常に意識して行動していたが立場が変わると接する機会が無いのでそこは行政PR等でカバーしていただけたらと思う。
110	意見を述べるほどの知識がなく、勉強する必要を感じています。
111	意識が低すぎ。どこの店、電車も異常な冷暖房。駅では屋外につながる構内まで冷房垂れ流し。。。そういった企業に対するペナルティーを課すべき!
112	意識面の啓発も大切だと思いますが、それに頼り過ぎると、具体的な進行が見られないおそれもあると思います。もし、埼玉県として何かに取り組むならば、意識ではなく、仕組みを構築する方に、主眼をおいていただければと考えます。
113	異常気象 →作物不作→食料の確保。そのうち輸入しづらくなるだろう。→県内農家の育成、後継者の育成。田畑遊休地の活性化 とにかく農業の重要性和農業の価値 農家のプライドを上げる政策。

114	異常気象で予測を超えた被害が多発している。限られた予算で温暖化対策を積極的に推進する必要がある。予算の見直し無駄な経費を削減すべき。
115	異常気象による災害多発が非常に心配である。埼玉県は今のところ被害がそれほどないが、他県の被害を我が身と思い対策を講じる必要がある。
116	一人ひとりが温暖化対策に意識すべきと考えめます。
117	一人ひとりの意識の向上と行動することが大切だと思います。 今年も猛暑で大変でしたが、 店へはいると、どこも冷房がものすごく効いていて、そんなに下げなくても良いのと思うところばかりです。個人もちろん、施設、店舗への指導があればと思います。
118	一人一人が決定的な意識が必要です。
119	一人一人が自覚を持って温暖化を少しでも食い止める努力が必要ではないでしょうか。自家用車の普及で道路はいつも渋滞し排気ガスが充満、アスファルトの影響で地上の温度はうなぎのぼりです。 快適な暮らしに慣れてる現代人には酷ですが今一度、少しだけ不便な生活を心がけたいですね。
120	一人一人が少しでも温暖化対策を考え少しでも各個人が対策を考えて行動すること
121	一人一人の意識の向上 ある程度まとまった自治体の対策(県というよりは関東とか)また一つのコトより3つ位大きな対策をまとめて発動させるなど…
122	一人一人の意識を高めるような啓蒙活動が大切と思う。
123	一人一人の努力が必要なので、もっと周知した方が良い
124	一般家電(スマホの製造・販売・購入。使用・廃棄等を含む)の量の制限。
125	一部の報道で「本当は温暖化と二酸化炭素は関係ない。温暖化でもない」という学説もあると耳にしました。実際はどうなのか気になります。
126	浦和・大宮地域と秩父で進め方が違うなど埼玉県らしい(隊様として大気の実情に応じて多様な展開)こと取り組んでいることを天下に示す気概を示してもらいたい。現状は残念至極である。何らメッセージは県民の胸には届いていない。
127	影響と対策について、世界、日本、県そして地域の取り組みの関連性が見えるようにしてほしい。
128	駅のホームで煌々と照明が点いているのを見ると実にもったいなく感じる。誰かが注意すべきではないか。
129	温室効果ガスを多く排出する国への支援。またはその国から物を買わないようにすることでその国の政策を変えることが大切。県レベルでは出来ないかもしれないが、姉妹都市位なら働きかけが出来るのではないかと思います。 埼玉県は東京都のヒートアイランド現象の影響をもろに受けていると思います。 まず、東京都に緑を増やせと要求して下さい。
130	温室効果ガス増加は、元々、目に見えないガス、その構成要素の偏向であるのではと思います。空気中のガスがバランスよく存在していれば、急速な温暖化は止められるはずだと思うので、『ガス浄化装置』の開発を行って欲しいと思います。 「空気」の構成要素が、地球温暖化をもたらさないように、空気を正常化するような装置を開発する事は、きっとできると思うのです。「空気を浄化する」→目に見えないものを研究するのは、大変だとは思いますが、温室効果ガス分解浄化装置を開発することは、大切だと思う。
131	温暖化(本当は、灼熱化という表現の方が相応しい)に適應するには限度がある。メガ台風は何回も襲われたり、気温が40度を超す日が年に何日もあるような環境になれば、健康で福祉的な生活を送れるとは到底思えない。適應策云々よりも、元を断つという気構えで臨まないと取り返しがつかなくなる。
132	温暖化がどう進行していて、今の気候変動にどの程度関連しているのか公正に冷静な判断はまずされるべき。 地球全体での対策が必要ならば埼玉県で何かをやっても効果はない。 まず中国に環境整備をするように働きかけることが先。

133	温暖化で世界的に災害が起きている現在、それに耐えうる備えが必要だが個々で出来る事と出来ない事があり、その時は公共で是非、対処してほしいです。地震、水害などが起きた時の被害を最小限に抑えられるように、整備しておいてほしいです。
134	温暖化といわれつつ、まだまだ公共の乗り物やスーパー等でクーラーがききすぎて、夏は羽織るものが必須です。エアコンの温度設定を考えていけたらと思います。
135	温暖化としてはあまり興味が無くとも節エネルギーとしては実行している。むしろ、個人より企業での実施、推進に邁進すべきではないか。
136	温暖化とともに地球は氷河期にも向かっています。今度、自然災害はますます増えます。埼玉県は比較的自然災害の少ない地域ではありますが、災害は必ず起こるという前提で政策はすすめていくべきでしょう。災害は必ず起こるんですから、起こった後の事を現実的に考えるべきです。初動や復興において、人の善意をあてにするのではなく、システムとして誰にでも、子供も障害者も外国人も、誰にも分かりやすいものを構築しておく必要があるかと考えます。
137	温暖化により気候変動が起こる個人ではどうにもならない 早め早めに情報を流して対策をする
138	温暖化により色々な災害等が増えているのは確かですが、二酸化炭素との因果関係は無いのではという説もある。 二酸化炭素排泄を制限する事で産業や経済の停滞、他の国との競争力が低下することは避けるべきだと思います。
139	温暖化による災害などは、これからも増加する事が考えられますので、温暖化対策と並行して災害対策も必要ではないかと考えます。
140	温暖化による埼玉県への影響について県民にPRが必要、更に各市町村別に温暖化の影響がどうなっていくかのPRも出来れば実施する。
141	温暖化による熱中症にクーラーの使用が多くなっています。クーラーの設置年数が長くなっていますが、本体の故障よりリモコンの故障が多く、高齢化している現在。すべての本体の交換は年齢的にも無理です。業者への指導をお願いしたい。 (相談しても設置後、長いので交換を進められる)
142	温暖化に対する感想として、個人の努力ではどうしようもないと思うことがある。 私どもの身の回りでは、林が無くなり、家が建てられ、道路などのケヤキは、葉が散ることで枝が切られたりしています。個人的な小さな植樹などがと思うのです。
143	温暖化の悪影響をもっと活発に啓蒙しつつ、周知させる活動が必要と感じる。
144	温暖化の影響は、住みにくさを招いている。最も懸念しているのは、災害である。災害に強い街づくりを進めていくことが第一。温暖化を少しでも改善するために化石燃料を使わない工夫や環境緑化を進めたい。個人としてできることは、車の使用を減らし、電力・ガスなどの節約であり、今後も努力を重ねたい。
145	温暖化の影響は将来の人々に大きな影響(負担)を及ぼすとの環境教育の浸透。
146	温暖化はずっと言われていたましたが、まだ大丈夫という感じで置き去りにされていたように思います。個人が取り組めることを色々なイベントを通してコツコツ発信していく事も大切かなと思います
147	温暖化は少しずつ進展するのでどうしても見過ごされてしまい易い。産業革命以降の産業活動・社会生活の変化などから積もり積もってしまってきたものと考えている。それだけにもとに戻すことは容易ではない。最近の自然現象の変化の脅威は人の能力・力を超えてくるが多くなっている。地道に自然の回復力を増加させる方向に意識とお金と労力をかけられるようにしたいものだ。
148	温暖化は全て悪ではない! 人口増加に対して食料増産が可能です。
149	温暖化は当然進む方向で有 その時を想定した 長期計画 50年100年後を見据えた対策をスタートすべき 例、農産物の品種改良 現在の熱帯地方の生産物の効率の良い生産の仕方等具体的な計画が必要
150	温暖化を食い止めるために出来ることをしたいと思っています 自治体からももっと具体的な行動について啓発してほしいです

151	温暖化対応として学校の教室に冷房装置を急速に設置しているが、古い校舎の古い変電設備から供給するのが多く見受けられる。耐用年数を過ぎているものは安全のために更新すべきだと思う。
152	温暖化対策、もしくは適応策について、県の方向性が明確ではないと感じられる。短期的ではなく、5年、10年先を見据えて、且つ、将来を担う若者達のことも考えて、責任をもって進めてほしい。
153	温暖化対策が世界レベルでの対応が必要なのに、各国の足並みがそろっていないのが残念。
154	温暖化対策として複数世帯の同居やみどりの確保などが有効なのだとしたら、空き家を自治体が受け入れ、樹木や草花を植えるなどは出来ないのでしょうか。コンクリートやアスファルトに囲まれた暮らしは便利ではあるけれど、「土」はやっぱり必要なもので、それは山にだけあればよいものではなく、街中・住宅街にも不可欠なものだと思います。限られた小さな空間に土地を付け足すわけにもいかないのだから、もう必要でなくなった家屋を撤去すればそこに「土」が生まれるのではないのでしょうか。
155	温暖化対策についてもっと考えようと思いました。
156	温暖化対策について国がもっと積極的に世界に向けてアピールし、対策の主導すべきだ。
157	温暖化対策に関する啓蒙運動について、公民館などの講座で開設したらどうでしょうか。
158	温暖化対策のアスファルトや建物の塗装などの推進はもちろんのこと、クーラーの室外機などから出される熱風を活用できるようにするなどの技術開発がされると良いと思っています。そしてそれらを取り入れる際に助成金などがあると良いと思います。
159	温暖化対策は、こじんではダメ。 多くの人参加しやすい方法手段が必要。
160	温暖化対策は、その効果が出るまでに何十年もの時間を要し、温暖化対策に関する合意形成においても先進国と途上国、またアメリカ等の大国の事情等で非常に困難になっている状況にあります。 しかし、いま何もしなければ地球の未来は悲惨なものになることは自明の理です。 では何をすればと言われると、個人のレベルから国のレベル、小さいことから大きなことまで色々取り組めることがありどれをとば簡単に言えませんが、少なくとも日本の為政者には環境問題に関してその職責をしっかりと果たして欲しいと思います。 信頼出来る方の正しい考えなら国民は付いていきます。 しかし、残念ながら志を持った方が今はいないように思われます。 私利私欲の為政者ばかりが跋扈するこの国で、この国と世界を良くしようとする真のリーダーに早く出てきていただき、地球上に暮らすすべての人々がこれからも平和に安心して暮らせますよう、自然災害の多いこの日本が環境問題において世界の先頭に立ち取り組んで欲しいと願っております。
161	温暖化対策は、個人の意識の向上、各家庭の電気、ガス、水道、等の無駄をなくする。
162	温暖化対策は一人だけでは何もできないほど深刻な問題です。 一人一人が力を合わせて取り組まないと解決しないと思います。 そのためには少しずつでも良いと思うので、意識を変えないと、手遅れになると思います。
163	温暖化対策は間違っている。地球の高温多湿化、氷河期が繰り返されている。今地球は(温暖期恐竜時代の温かさ)環境にあった対策が急がれる。温暖かには人間が間違った判断を改めなければならない。
164	温暖化対策は県民にとって喫緊の課題です。 県や各自治体は、住民と共に活動課題を具体化することが肝要と思います。
165	温暖化対策は自治体個々の活動より、国の方針として方向を定め、国全体で活動していく必要があることは十分ご承知だと思います。どのように対策するかなどの意見を国レベルに提言していく、組織を確定し全県民に周知させるなどの具体的な行動を急ぐべきだと思います。
166	温暖化対策は全世界で取り組むべき課題でしょう。 発電・運輸など課題は多いでしょう。 家庭でもできることから実行したいです。
167	温暖化対策は日本だけではなく世界、特に米国・中国が進んで取り組みしないと、これから何年先には気候が上昇して行くと思いますので、個人で出来るのは取り組んで行きたいです。

168	温暖化対策や気候変動の対策は非常に重要だと思います。
169	温暖化対策よりも、高齢化、子どもの貧困など、先にすべきことがたくさんあると思う。
170	温暖化対策を個人でやってもほとんど意味がない、省エネ製品を買うより今あるものを長く使い続けたほうがCO2の排出を減らせると思う、自動車なども古い車の税金を高くして新車を買わせようとする政府のやり方は間違っている。
171	化石燃料を使わないように心がけることが一番と思います
172	仮想の話か、現実に出て来そうな話か定かではないけれど、CO2を集めることが早くできないかと待ち望んでいる。 研究している人や会社に補助金を出してでも。
173	何かメリットが無ければ他人事となかなか自分ごとにならないので、補助等を行ってあげれば良いと思う。 後は行政が積極的に取り組みを行わなければ県民はついていけないと思う。例えば季節が穏やかな時に自転車の移動を行いアピールとか。行政施設に行くといまだに、黒塗りの大型車が関係者駐車場に停まっており、そんな光景を見ると、行政も他人事と考えてるんだなとか思ってしまう。 やって下さいでは無く、やってますを知りたいし、アピールして欲しい。
174	何かを犠牲にしないと温暖化対策は進まないと思うため、何らかの不利益が生じてても我慢して取り組んでもらうよう各人の意識を変えてもらうような働きかけも大事だと思う。
175	何よりもまずは温暖化防止のための啓蒙活動を活発にして市民一人一人の意識改革が絶対に必要だと思います。
176	夏の高温エネルギーを冬に利用又はその化石エネルギーの消費を抑える 地下水(温泉熱含む)の有効利用等 事業所やサービス業での無駄な冷暖房エネルギー消費の規制(冷えすぎ、温めすぎ) (一括冷暖房から個別集中冷暖房への切り替え) 二酸化炭素の有効利用
177	夏の暑い時期は、一人で家にいるお年寄りや公民館や役所などあらかじめクーラーがついている涼しい施設に来ていただき、くつろいでもらう場所があればいいと思う。 (世帯ごとの電気使用量を減らすため)
178	夏はたしかに高温になり、色々問題はあと思うが、地球全体の年間平均気温は若干下がってきている、という研究結果が出ている話をどこかで聞きました。昨冬もマイナス気温が連発していましたし、温暖化だけでなく、もっと俯瞰的に気温変化を捉える必要があるのではないかと思います。
179	家庭での対策も必要ですが、なによりも工場や車などの温暖化対策が大きいと思います。
180	家庭で出来るだけ省エネ設備を取り入れて補助金を出す。学校でも教育が必要と思う。
181	家庭にエコ設備を設置するために地方公共団体に補助金を出してほしい
182	家庭の太陽光エネルギー、二重窓などの設置支援。
183	家庭ももちろんだが、企業や店舗にも取り組んでもらいたいと思う。
184	家電製品等は購入した時は省エネの物でしたが、年数がたちそれほどでもなくなっています。例えば家中の照明を買い替えるとなると、何万円もしてしまい、踏み切ることができません。やはり壊れるまで使ってしまいます。何らかの補助がでると、買い替えのきっかけになるような気がします。
185	科学的にまだまだ分からないことがいっぱいあります。もっと柔軟性を持った考えをしないと、リスクがあります。
186	火力発電はやはり温暖化をすすめている。原発が必要悪であるという現実を直視するべきだと思います。というと埼玉県は海がないから原発ができることがないから、そのようなことを言うと言われる。
187	過去に経験のない事例がふえているので、過去にとらわれずに対策を。
188	我家の電気代のうち再エネ発電賦課金が一割程度になっている。 ある程度の負担は仕方ないと思うが、太陽光発電は大きな屋根や、遊休地をもつ人の方が有利。大きな家でエネルギーをふんだんに使っている人に小遣いを渡しているようでスツキリしない。

189	我慢したりするのではなく、IT技術やAIを使った取り組みと同時に、ライフスタイルのシンプル化の提案による住民の意識改革も必要だと思う。 カッコいい施作を考えてください！
190	快適で省エネを如何にするか、街づくりなど総合的な地域構想、地産地消の総合的な見直し、設備の共有など管理しやすい方向を求めてほしい
191	快適な生活は大切ですが、我慢できる部分はおさえたいです。家庭の取り組みももちろんですが、もっと大きな部分で取り組むべきだと思います。 コンビニ24時間営業店舗を限定にすることや、自販機を減らすことなど。
192	改善目標を数値化して評価する必要があると思います
193	皆が小さな工夫を積み重ね、地球環境を守ることが大切と思う。 川面積の多い埼玉県においては、川の洪水対策等も必要と思う。
194	皆で取り組まないと効果はでないのでは？
195	各家庭で使用する昼間電力を太陽光発電システムや深夜電力の貯蔵システムなどを各家庭に導入することにより促進し火力発電でのCO2の削減につなげる。メーカーと共同で特定地域を指定実施する。
196	各家庭や地区レベルでできることへ資金的な援助を厚くしてほしい
197	各個人ができるCO2削減の啓蒙活動。公共施設に標語を掲示する、広報にも掲載する等で県民が行動が出来る環境づくりを行う。
198	各個人に対策を奨励してもできない人、産業の発展の為ならいくらエネルギーを使ってもいいと考えている人もいる。生活すれば省エネになるようにしないと成功しない。健康な高校生も積極的にエレベーターを使っている。ジムで自転車をこいたら電気が発電できる。生ごみは肥料にする、ガスを発生させる。公共施設は太陽光発電、ビルのまわりでは風力発電。そして化石燃料は使わない。
199	各自の意識が大切だと思った。
200	各自の意識の向上が必要。災害の後は気に、かけるが、何もないと無関心になる。単なる声かけだけでなく、方策が必要。やれば明確なメリットを受け取れるものが。
201	各自の問題でもありますが、脱石油、石炭、原発が重要だと思います。
202	各自治体の取り組みをもっと情報公開して欲しい
203	学校で啓蒙活動を積極的に行う。子供のころから自分で出来る事を認識し、環境に敏感な人間になる。
204	学生への教育推進
205	環境を破壊しないと言う手段も大切だが、破壊されてしまった環境が治るには時間がかかるので、もっと進めて環境をアクティブに改善していく手段や技術を開発していくと良いのではないかと思う。日本は環境先進国を目指すべき。将来必ず役に立つ時が来るはず。
206	環境科学国際センターの取組等を積極的にPRしてほしい。
207	環境省が温暖化防止を新聞やTVで広報を大々的にするべきです。
208	緩和策の有効性が科学的に証明されているならPRをしてください
209	観光地においては観光客の減少に繋がらないか不安があります。
210	関心はあるが、なにをしたら広島の水害などの被害にあわないか、もしくは対策が個人及び行政でも対応可能なのか疑問が残ります
211	企業・官公庁の残業時間の見直し（余計な電力など使用） 太陽光発電による大規模な緑地・森林伐採など自然破壊につながるソーラーパネル設置を厳しくしてほしい
212	企業の工場等の対策を先ず促すべきだと思うもの
213	企業も個人も地球温暖化の悪影響を十分に認識して、「がまん」する生活をしましょう。
214	危機感の醸成ができれば、個人の行動は変わると思います。
215	気候の亜熱帯化はもうそこまで来ています。自然災害に対する安全基準を見直して対策を立てないとどんどん被害が拡大してしまうのではないか

216	気候変動、災害が温暖化によるものでしたら、なんらかの対策が必要です。一人一人が温暖化対策に向き合わないと良くなりません。次の世代に向けて住みよい環境にする為に努力して工夫をしたいと私は思っています。
217	気候変動が気になります。
218	気候変動の影響は理解できるが、温暖化が真実なのか理解できていない
219	気候変動の激化対策は長期的取り組みが必要です。環境教育の継続をお願いします。
220	気象衛星の利用で長期の天候予測が可能な限り把握をして頂きたい。
221	季節感がなくなっている。春夏秋冬の四季はあってこそ、日本だったのに、どこかに行ってしまう。絵画の世界、童謡唱歌の歌詞の世界は何処に、高齢者には悲しい。
222	急な大雨などの対策 熱中症を防ぐ対策 台風が多く発生するので 警報の徹底なにか有った時の 避難所の対策。
223	急速な環境破壊は、急速な対応しかないと思う。電気使用量の数値化をして、上限を超えると停電する！その前に警告して超えないように工夫するようになるのではないかと思う。
224	京都議定書のときもそうでしたが、中国 アメリカなど排出量の多い国での対策が必須だと思います。もちろん日本でもそれぞれが、できる範囲内で出来ることを して意識は大事だと思いますが、中国がこの取り組みにのっからないと 日本や頑張っている国々の方たちだけがバカを見る結果になるだけだと思います。
225	業務用自動車の規制強化と業務用自動車の燃料電池車の普及強化、
226	近年、猛暑日や台風の増加など地球温暖化が原因と考えられる異常気象が発生しています。こうした事象に対応できる県の施策を期待します。
227	近年の異常気象などは今後は当たり前のように起こることという認識のもと、猛暑や台風、大雪などの際に生命を守るための判断基準を自治体単位でもはっきりと決めていくべきだと思います。
228	近年異常気象が続発している。埼玉県は川が多いので、豪雨などによる洪水浸水被害を減災する取り組みを早急に進めるべきです。
229	経済活動がある程度制限しなければ、温暖化対策にはならないと思います。個人に省エネや温暖化対策を問うような、アンケートは意味がないと思います。
230	結構自動車での移動が多く見受けられる。小規模の食品スーパーの駐車場とか車で来る人が多いと感じている。
231	県がやるべきことと、個人や企業がすべきことをしっかり分けるべき。認知活動よりもペナルティーをもうける方が人は動くが、もうそういう時代でもないと思う。努力が足りない企業は社会に公開していいと思うし、税金を高くしていいと思う。最低限のルールを守らない個人のごみは回収しないなどの対応ももうしてもいいと思う。窮屈な対策は心を貧しくしますが、最低限のラインは全員が守るべき。子どもたちにつけを回してはいけない。
232	県で積極的に取り組んでほしいです。
233	県としては、温暖化対策に広く薄く色々なことをやろうとするのではなく、マトをしぼって徹底してやる方が良くと思います。例えば埼玉県では家庭内の明かりはLEDのみとして、今後LED以外の照明器具を売ってはいけないなどの法律を作りそのみ徹底して実行してもらいたい。
234	県として積極的に取り組んでいただけるようお願いいたします。
235	県の対策には、県民一人ひとりの心掛けが必要である。
236	県や国レベルの取組はもちろんのこと、やはり個人での取組みが重要であると感じる。エコポイントが付いたり、レジ袋に値段をつけたりすることで、マイバックを持つ人がとても増えたと思う。それと同じように、少しでも取組みに対する対価があることで、個人の意識は高まると思う。
237	県や市は地球温暖化対策についての覚悟を示す必要があります。そしてそれを実行する決断力や遂行力を求められております。不自由を強要する前にやれる事はあると思います。脅かす前に、何が出来て、何が出来ないかを示す必要があります。リーダーシップを取るのは行政です。県民にお伺いしてる時期はとっくに過ぎてます。実行下さい。

238	県や市町村が開発許可をどんどん許可しているので、田畑や森がなくなってしまっている。開発をしないで空き家を活用する施策をしてほしいです。
239	県民が何かできることから始め、意識を持って行動することが大事です。そのためのセミナー、講演会などの開催、広報をして、助成金も含めた支援が広まっていけば、少しずつ改善し、目標がもてると思います。
240	県民の意識改革が必要。 このため学校で全学年に対してその学年に合わせた省エネに関する教育をすべき。毎年聞けば心に残る。県はそのための良い教材、講習方法を作してほしい。
241	県民の意識改革を促進する為PR活動を活発化する。
242	県民一人ひとりへの温暖化対策意識高揚が一番と考える 今夏の平均気温は1から2度高い異常気象で災害も多発している状況での啓蒙は効果大である アンケートにあるように何をすべきか考えており対策浸透も早いだろう
243	県民一人一人が出来ることを宣伝すべきである。
244	原子力発電に対する埼玉県としてのスタンスがはっきりしない。地球温暖化を考えるうえで原子力発電を推進するかしないかは、最大のポイントとなる。私は積極的に推進すべきと考えている。
245	原子力発電も安全対策を充実し、稼働する必要がある。 南極、北極、氷河が、急速に溶けている。
246	原発の再稼働がなくても電力供給に不安がないように、再生可能なエネルギーを重点的に推進して欲しいと思います。
247	原発推進すれば火力発電所の可動を減らせる。
248	減反政策によって消失した水田の復活。
249	現在言われている温暖化対策の間違いを正すこと、間違ったことを県民に喧伝しないことが最重要である。国や県が行っていることの間違いを知らない国民に対してこのようなアンケートをとっても意味がない。
250	現実には自然にさからえない。
251	個々に環境を考え できることからはじめ、継続することが必要だと思います。
252	個々の住民には、環境教育や太陽光パネルの設置などで具体的な行動をとれるような啓発や助成を促進し、県自体は防災マニュアルの周知、緊急時の物資確保といった面でサポートをしていただきたいと思いました。
253	個々人の意識改革は必要だと思いますが、限界があると思います。 一番力点を置いて欲しいのは技術革新です。 産業支援と制度の整備だと思います。 いくら良い技術があっても制度上利用できないのでは意味がありませんので、両方を同時並行で進めていただければと思います。
254	個人でもできる限りの対策をしていきたいと思う。
255	個人の意識が大事な事だと思うので、県民の知識を上げる事が必要なと思います。また、やっぱり便利には替えられない事もあると思うので、公共を便利にする事も必要だと思います。
256	個人の意識はかなり変わってきているので、具体的に何をどうすれば、を発信して行って欲しい。水道の民営化が心配です。民営化されたら、対策も遅れそうなので。
257	個人の意識を変えるだけでは限界があると思うので、ハード面での効率のいい対策を講じる必要があると思います。我が家は集合住宅なので、LED照明を取り入れるためのソケットがなかったりします。集合住宅への助成も積極的に行って欲しいです。
258	個人の意識改革
259	個人の意識向上が一番大切だと思うので、小中学校等小さい時からの教育や、一般家庭への啓発が大切だと思う

260	個人の権利より災害対策は公共の福祉として絶対に必要であることを周知してほしい
261	個人の自家用車通勤などの使用を制限し公共の交通機関を利用する仕組みを構築して欲しいです。
262	個人の取り組みはもちろんですが、県の取り組みとしての助成制度の充実が必要だと思います。個人で熱心に取り組んでいる人がいる一方で、利便性を優先して環境に良くない生活を送っている人がいるであろうことは、先進国と発展途上国の関係性と似ていると思います。環境に優しい埼玉、にしていくなためにも予算を割いて取り組んでいただけると良いと思います。障害者雇用に関しては優良企業のマークがありますが、環境問題に取り組んでいる企業が使える県の認証マークはあるのでしょうか？最近では色んな分野での「優良マーク」は効果がある印象で、その企業の商品やサービスを積極的に利用しようと思うように、自分自身もなっています。
263	個人の努力も必要だが、仕組みで貢献できるようにしてほしい。 例えば交差点のロータリー化、公共交通機関の利便性向上（便数を増やす、赤字路線でも廃止しない）など行政、法人での取り組みを強化する。
264	個人や家庭レベルでの心がけでは、温暖化にはとても歯止めはかかりません。 また、アスファルトの素材を工夫（研究・開発）することで、ゲリラ豪雨や地表温度の高温化に早急に対応して欲しい。
265	個人一人ひとりの意識の問題が大きいかと思います。
266	個人個人の意識の向上が大事であるので、ムダをなくす、減らす活動が最も大事だと思います。
267	個人向け啓発が重要。
268	個人住宅の断熱対策(特に窓の二重サッシ化)等への助成もしていただければ促進されると思います。断熱材はほとんど採用されていますが、窓ガラスはそのまま一重のままの住宅が多いのが現状です。聞いたところ2㎡あたり(掃きだし窓1枚程度)で20000円程度かかるとのこと。せめて南側窓だけでも替えたいと思っています。
269	古い冷蔵庫やエアコンは最新型より電力を使うので、購入して約10年経ったら使えるクーポンを出し、定期的に新しい型に買い替えやすくすると良いと思います。 故障や不具合でクーポン発行前に買い替えた場合、そこから10年後の発行ではなく、故障や不具合を起こしたものを買った年から10年後の発行にすれば、毎回クーポンが使えないままの人が出なくて良いと思います。
270	工場からの二酸化炭素を削減するのが重要
271	行政の取り組みは大切だと思いますが、個人の意識を高めることがささやかな力の積み重ねでしか解決していかない気がします。不便な生活に戻る勇気がなければ無理かなと思います
272	行政主導で意識改革をして欲しい。
273	高温による農作物の高騰が目立った今夏。 地球温暖化防止をなるべく意識しているが、今年の夏はエアコンの設定温度を下げた。 今後も地球温暖化防止を意識して行動したい。
274	高齢化、独り暮らしの家庭が益々増えていくことが予想されているので、夏の暑さを各家庭で冷房を使うのではなく今の公共施設を活用して少しでも二酸化炭素を出さない方向にすることは可能ではないでしょうか 公共施設は、人が少なくても至適温度にする必要があると思われるので。
275	豪雨、熱中症など他県での被害が増えています 埼玉はそれほどひどい被害はないですが何時、他県のような被害が出るか解りません 各家庭でこのような被害が来ても対応出来るようにマニュアルを作成し配布したり避難場所の充実を図ってほしい
276	国、地方行政、個人それぞれで出来ることから対策を進める必要があり、行政がその舵取りを行う。
277	国が基準を決めて、守るようにする。
278	国か県が率先して対策を 個人では高額過ぎて手が出せない。補助するとか対策が欲しい。少しずつやって大きな効果を上げたい
279	国のエネルギー施策の見直し（原発の撤廃と再生可能エネルギー促進）

280	国や地方自治体が、半ば強制的に行動を起こさないと、この問題に対応できないのではないかと 思う。
281	国民一人ひとりが温暖化対策に関心を持たないと大きな改善は望めません。 もちろん、世界の各国も歩調を合わせなければなりません。 県では県民の温暖化対策の意識向上に力を入れて欲しいです。
282	国連がなんと言おうと、本当に温暖化が問題なのかしっかりと理解できない。 石油だって、無くなると言われていた期限は過ぎているのに無くなる心配がない。
283	今からでも少しずつでも良いから、色々な角度から環境についての啓発を進めていただけると良 いなと思っています
284	今のように寒いくらいに冷房を使いつずけているともっと環境は悪くなるばかりだと思います。 電車の中やデパートは上着がないと居られない位に寒いです。皆が少しずつ温度を上げてても良い のではないのでしょうか。
285	今まで以上に劇的に踏み込んだ施策を展開していかないと、単に県民に呼びかけるような施策で は県民の意識も変わらないし、対策も進んでいかないとします。
286	今一つ原因がよく理解できず、また、対策も個人的にどうすればよいかの知識がない・・・ 今一つ行政の取り組みが不活発のせいだと思います。
287	今夏のような高温日が続く年が来年以降もあるようだといに困る。偏西風の進路変更や、発生 した台風を消滅させる等の、抜本的な技術対策が必要ではないか。
288	今回あまりにも熱いからと言って市内全域の学校にエアコンが設置されることになりました。子 供の安全を考えるとうれしいのですが、我が家はエアコンをなるべく使わなかったもので、これか らは使えと言われるような気がして気が重いです。なんというか、冷房を整えるのも大切で すが、クールシェアする気持ちも必要だと思います。公共のプールなどがらで、お金をかけ たところばかり人気なのはもったいないと思います。
289	今回の台風でパネル倒壊による被害が出ている自治体もあります。 山を削ったり樹木を伐採したりして太陽光パネルを設置するのは、避けるべきだと思います。
290	今現在の生活に不便さを感じても、美しい地球を守る為には、一人ひとりが様々な取り組みを実行 すべきと考えます。
291	今後とも、温暖化による気象変動が激しくなり、経験したことのない自然災害が発生すると言わ れていますが、温室ガス排出規制に背を向ける国もあり、地球の温暖化、気候の変化は避けられ ないと、温暖化対策には悲観的になります。各家庭での温暖化対策取り組みが元気になる施策が 必要だと思います。
292	今後は想像以上に温暖化の気候変動が進むと懸念される。大きな河川を有する本件では、河川の 氾濫による影響を他の都道府県以上に精査する必要があるのではないのでしょうか。その計画策定 や精査の現実が見えません。少し大げさだと思える位に発信してほしいと思います。県民は待ち 望んでいるのです。以上
293	今後は猛暑日が増え、冷房を使う機会が増えると思うので、個人のエコに対する意識もそうだけ ど、省エネ家電を開発する必要があると思います。
294	今対策としても、温暖化は直ぐには止まらないと聞きます。だからこそ直ぐやるべき活動だと思 います。
295	今年がひどすぎて来年以降が怖い気がする
296	今年の異常気象をみても、温暖化対策の必要性を強く痛感します。自分ができることにきちんと 取り組んでいきたいです。
297	今年の異常気象多発に対しては、高齢(83歳)であるなしに関わらずこのまま続くことを最小限 に抑えてゆく科学技術の早期の対応を強く期待するが、同時に我々も自身の生活改革意識を世 界・人類規模で取り組むことが大切であると考え、環境保全・生物多様化促進のため出来ること から行動・成果発信に努めたい。
298	今年の夏の異常さは近来稀に見る災害でした。一人一人の行動が大切である。継続は力なり。真 剣に取り組むことが肝要である。

299	今年の夏の異常さを思うと温暖化への危機感を一層感じています。とにかく1人1人が環境に対してもっと危機感をもって、日々行動したいと思います。また自動車の不必要な使用は少し減らしていければと思います。
300	今年の夏の猛暑にはさすがに危機感を感じました。冷房などめったにつけない我が家でもほぼ毎日エアコンをつけないといられないほどの暑さで、住環境が整わない人などは命の危険があるでしょう。この状況でエアコンのない学校で学ぶ生徒はいったいどうなるのだろう・・・と心配でした。
301	今年の夏は、異常気象だと思っています。どんな異常気象にも対応できるような知識を一人一人が、学ぶ時代だと思っています。
302	今年の夏は、国民全体が気象変動が進んでいることを実感できたと思います。次世代の人々が安心して暮らせる世界を維持するためにも、学生時代から環境への配慮を教育していく必要があると思います。
303	今年の夏は、本当に暑かったので、家庭でも取り組める温暖化防止策を教えて欲しいです。
304	今年の夏はこれから毎年どうなるんだろう？と不安になるような暑さでした。何とかしないと死んでしまうのではないかと思います。温暖化については充分周知されていると思うので後は個人にどれだけ働きかけ少しずつでも努力してもらおうかだと思います。
305	今年の夏は異常気象で各地で高温、豪雨や地震の多発すべてが温暖化によるものだと思ってしまう。早めに対策をねらないと大変なことになりかねない。
306	今年の夏は特に最高気温が摂氏35度以上の日が多かった。今後の将来を予測すると、地道な活動が重要されます。お互いに頑張りましょう。
307	今年の夏もとても暑く、体調を崩す人も多かったように思います。子供でもできる対応方法をもっと身近に発信して欲しいです。
308	今年の酷暑や昨今の地球的規模の異常気象をみると、想像以上に温暖化が急速に進んでいるのではと思わざるを得ません。スピードを上げて色々な対策を講じていく必要があると思います。
309	今年の猛暑がひどく、エアコン代などがかさむので、部屋を涼しくする工夫や節約対策を考えていきたい。また、もっとあちこちの施設で、夏場の水シャワーなど涼しくするスポットを増やしてほしい。水害対策がまだ埼玉ではあまり行っていない印象なので、しっかりやってほしい。
310	今年は異常気象ともいえる暑さや豪雨による洪水など被害が多かったが、早く対応していかないともっと拍車がかかる気がするので一人でも多くの方が温暖化対策に取り組むように広く啓蒙が必要だと思う。
311	今年は大型台風が多く発生しました。一因として海水温の上昇があげられます。異常気象による災害も多く、地方で起こり大きな社会問題となっています。今我々で出来ることを少しずつでもやるしかないと思っています。
312	今年も熱中症等で亡くなる方がいらっしやいました。子供まで。確かに、各学年ごとにしなければならぬ授業は決まっているとは思いますが、気候などに合わせて、臨機応変に対応できるように文科省に意見すべきだと思います。
313	最近の異常気象にはとても驚いています。何をどう改善したらいいのか分かりません。
314	最近の温暖化や異常気象は、日本が原因ではないような気がします。新興国や発展途上国を中心に二酸化炭素使用量が増加していることが要因ではないでしょうか。埼玉県だけで対応しようとしても無理があります。
315	最近の気候変動には驚かされる。例年はほとんどクーラーを使用しないをしてきた。残念ながら今年は毎日のようにクーラーを使用してしまった。来年はどのような気候になるのだろうか？ 体調管理の上からも心配している。
316	最近の猛暑、地球温暖化をととても感じます。エコドライブを心掛けておりますが、黒い排気ガスを出しながら走るトラックを見ると、まずは古いトラックの削減を行う必要だと思います。

317	最近の予想外の環境変化は今までの対応策の範囲を超えているので今までの対応ではなく全く新しい考え方が必要なのではないか？
318	最近集中豪雨が驚くような被害を与えている。今春の集中豪雨で中小河川が流木等で流れをせき止められて洪水になっている映像を見た。私の住んでいる本庄市でもハザードマップが示され利根川以外にも中小河川が氾濫するとの予想である。それを防ぐためにも河川の清掃や浚渫が必要と思う。河川の清掃作業にはぜひ参加したい。
319	最近地球温暖化の影響と思われる現象が気になりだしています。自分でできることはできるだけやろうと思いついて取り組んでいます。一人一人の意識からみんなで取り組むべき時代が来ていると思います。
320	最近温暖化の影響と考えられる自然現象が多発しています。家庭では省エネに努めますが、企業に対しても協力を要請すべきです。
321	最近時、ゲリラ豪雨、土砂災害、大地震の頻繁な発生、等、日本全国で激甚災害に相当する自然災害による国民の被害が増大し、危機を感じている。 この異常な状況に対して、国の対策は後手後手で避難所や、生活支援の対応が国策として遅れに遅れ、未だに被害者の身になった対策が取られていないことに憤りを強く感じている。県、各自治体任せでなく、国家としての支援策や法整備を、埼玉県発で提案、予防策を率先して要求して行って欲しい。今のうちに。
322	最終的にはエコではない生存権に関わる問題になることから、それは国レベルになるでしょう。埼玉県が出来ることと言えば、それらに対する効率性の認定と利用に関わる補助金を策定を主にした方がいいでしょう。 最後に太陽光発電は災害時になると危険物となり、安全性が確保されないことがこれまでの災害で知らされたと思います。その為に設置場所の限定化、安全性の見直しは急務だとは思っています。
323	最新の省エネ知識を常に発信してもらいたい 今の家電は対策が進んでおりONOFFでは かえって電気消費する場合がある等 雀蜂の発生多くなると思う 空き家問題にも絡む バスターズ増やす？
324	最低限の環境破壊に協力する
325	埼玉だけでなく、日本、世界までに及ぼしてる地球温暖化?? でも、一人一人私たち身近なところからの蓄積で世界を変えていかななくてはならないと思います。まずは省エネから。毎日毎日を意識を持って生活しましょう
326	埼玉に越してきて車の免許を取りました。足の便の悪いロケーションは県としての対策事項かと思っています。
327	埼玉県が先頭に立って温暖化の真値と原因。今後増える災害の対応指針を世界に向けて発信して下さい。 災害レベルの想定は右肩上がり。 二酸化炭素増加は結果論です。 って思います。
328	埼玉県だけでは無理なところもあるでしょうが、スマートメーターはもっと普及させられないんでしょうか。
329	埼玉県だけで省エネ活動を積極的に推進しても限界がある。まして、個人及び一家庭でやれることは県でやること以上に虚脱感がある。パリ協定を先進国が中心となり、温暖化に前向きに施策を推進することが大切！トランプは4年で終わりにするべき！！
330	埼玉県には直接関係は無いが、とっとと原発を動かせ。 あと「その他」にはチェックを付けなくても意見を書けるようにして欲しい。
331	埼玉県は河川が多いので河川の洪水や決壊対策を考えてほしい。
332	埼玉県は全国でも有数の自転車利用数を誇っている。ということは、県民にとって自転車の活用は抵抗感が少ない。手軽な駐輪場、管理・サービスのしっかりとした駐輪場など数タイプの駐輪場を整備することで、もっと自転車利用者は増えるだろう。
333	埼玉県は大きな河があり、また水はけの悪い土地柄もあって、水害が深刻である。既に私も冠水等の被害を経験し大変苦労したので、治水対策、水害対策に注力してもらいたい。
334	埼玉県は地形的に気温が高くなりやすく、夏場の気温が体に堪えるものになっている。来年のラグビーW杯やその後の東京五輪などの対策は早く始めた方が良くと思う。

335	昨今の異常気象といわれる現象が頻繁に起きていることを考えると心配が絶えません。個人でできる対策は限られているものの地道に出来ることから継続していかねばと痛感しています。報道等で、今まで経験したことのない・・・等々、聞くたびに今度は自分が、と落ち着きません。そのためにも日頃からの心構えが必要だと思います。
336	昨今の異常気象を見ていると、とにかく、早く世界が一丸となって具体的対策を練らないと、地球は滅びてしまうところまで来ていると思います。意識を高めて市民から県、国へと広げていきたいです。
337	昨今の災害の激甚化。これまでの経験による災害対策等は一度リセットして、現実即したあらたな対策を！
338	昨年まで住んでいた東京都墨田区ではコミュニティバス、都バス、電車、地下鉄などの交通網充実しており、マイカーはなるべく使わず公共交通機関を使っていました。しかし、川口市では、それらが充実しておらず全てマイカーでの移動になってしまいました。交通網を整備して欲しいです。
339	山と川の近くが危険の報道が多いので対策が必要。
340	産業各社の二酸化炭素排出の許容範囲と農業及び自然環境の保全を県条例において策定すること。
341	子どもの育つ環境が変化しているので、どこで遊ばせるのか、どこで運動をさせるのか、など大人の都合だけでなく、真剣に考えるべき。学校も対応を迫られていて、社会全体で合意できるものを作るべきだ。
342	子供の時から、関心を持つように教育することが必要。
343	子供や高齢者の健康維持が大切に考え、環境対策が必要です。四季を問わず暑かったり急に気温が下がったりする現状です。県民一人一人が家庭内でできることを実行すべきだと考えます。
344	子供や老人など自力での体温調節が難しい人が集まる場所の設備を優先して整えてほしい。猛暑が続く際は外出を控えることが実現できるような仕組みがあれば良い。定期的に配布される自治体の広報誌などは、インターネット環境のある人はそちらで閲覧するので不要とできるようにし、印刷数を減らしてはどうか。毎度捨てていて勿体無いと感じる。固定電話が無く、病院もインターネットで調べられるため電話帳も不要です。
345	市としてどう対応しているのか。どうお考えなのかを知りたいです
346	市の広報は大変浪費です。広報は紙から電子メディアへ変換すべきです。ネット通信の資源をより有効に使用して資源とエネルギーを節約推進すべきです。
347	市町村レベルでも、既存の都市計画・総合計画・防災計画と気候変動適応計画の間に齟齬が生じないよう、適応策を既往計画へと反映させるトップダウンの指示が必要です。
348	市販の惣菜や加工品で、プラ製品が沢山使われているし、それは自炊生活から安易に頼ることにもつながるので規制して欲しい
349	施策なくして、具体的な行動はありません。
350	私が勤めている（パートですが）住宅メーカーなのですが 次世代のために二酸化炭素削減のおうち造りに取り組んでいます。ぜひ、取材に来てください。埼玉県民に発信したいです。
351	私の住む地域ではここ最近、畑をやめて土地を売り、住宅ができるケースが増えています。そのため、どんどん緑が減り密集することにより高温化しているように感じます。高齢化による田畑の減少を防ぐような努力も必要かと思います。例えばシェア畑や若手の農家の育成など。
352	事業所に対する 節電の申し入れ
353	事件、事故等による大規模な火災がどれ程Co2を排出しているか気になります。もし、無視出来ないレベルであれば、具体的な対策が必要だと思います。
354	耳に入ってくる数字が大きすぎてどの位効果があるのか判り難いと思う。何万トンではなくキログラム位でないとピンときにくい。一日一か月半年一年でどのくらいになるのか知りたいと思います。
355	自治体や企業の取組み等を通じて、各人の認識を深めることが重要だと思います。

356	自然エネルギー活用推進に特化した項目に予算を使ってほしい。ドイツは人類の将来を見据えて自然エネルギーへの切替えを産業界の反対をものともせず国として推進している。埼玉県としては国、他県の先頭をきって人類の将来を見据えた推進（つまり風力発電、太陽光発電、蓄熱技術の推進と県民への普及に対する援助・負担）をおこなってほしい。）まずは埼玉県が国を引っ張る気概を持って県の関係部門体制の強化と見直しから進めてほしい。
357	自然の成り行きにしばらくは任せてせる。費用対効果のチェックを先行する。
358	自然を壊さないことが一番重要。 辺野古の基地建設は最悪の自然環境破壊。 こういう破壊を地からづくで進める今の政府には「環境」「温暖化対策」を口出す資格がない。
359	自然災害が年々 ひどくなっている状況は恐ろしいものがあり どうしたら 二酸化炭素排出量を減らして 温暖化を食い止められるのか 引き続き 考えなくてはいけないと言う 難しい状況です。でも ほっておくわけにも行きませんから 辛抱強く 世界的に取り組む姿勢を捨ててはいけないのだろうと思います。
360	自然生態系の確保特に ”水” と考えます。
361	自転車の利用を推進するなら交通マナー向上啓発や法令の整備が必要
362	自動車は電気自動車を推進する。
363	自動車規制と家庭内規制が必要だと思います。
364	自分だけは、うちだけは、日本だけは、他とレベルが違うという、中級意識の排除から取り組まないといけないと思う。 アメリカや日本の政治家のトップの私が一番の政治から改めないと変わらないと思う。
365	自分に出来る事を少しずつやるしかないでしょうね（多少の不便があっても）。
366	自分も含め、個人の意識の向上を図らなければ何も変わらないと思います。私一人が何々をやっても・・・ではなく、みんなでやれば何か出来るのではと考えます。
367	質問7のその他に書きましたが、政治主導で抜本的にしなければ、営利目的の民業を名乗った 我利我利者たちにお金を吸い上げられ格差社会が更に蔓延してしまうと思います。
368	実際に危機迫ってからでは遅いので、学校や職場などで積極的に学ぶ場を設けて、排気のすごい車などの規制など取り締まりを強化していくと良いと思う。
369	車が要らない町づくりは、環境に加え高齢化対策としても効果があると思う。
370	車による交通渋滞が最もエネルギーも無駄遣いであると考えます。自転車利用を促進して、自家用車の利用を減少させる施策を推進してもらいたい。
371	主要河川の堤防の維持管理及び必要な増強策実施 山の倒木撤去を含む林業の産業化への改善策 ハイドロフルオロカーボン排出の抑制策 家庭部門の排出量削減策 農作物の高温障害対策 を希望します。
372	樹木など植物の植栽奨励、化学薬品、工場などの汚水処理、農薬の使用制限の厳重化など。除草剤の使用制限、厳重化。
373	住民への啓蒙活動も大切だと思いますが、水災害対策や、企業へのお達しなど、マスコミにはできないことを自治体に期待します。
374	住民や企業頼みでなく 行政内部の取り組みは何をやっているのかPRしてください。それを波及させてください。
375	従来より取り組んでいた「産学官」の取り組みが、より一層強化する必要があると思う。 『P・D・C・A』の C（検証・課題の整理・次なる方針策定など）現状を県民へ周知・徹底が不足していると思われる。 切実な重要課題として、各市町村への課題提起のみならず、県民への喚起・教育が必要と思う。
376	暑くても寒くても同じように働くとか、仕事のため同じ場所に同じ時間大勢の人が集まるとか、もうやめたら良い。自然に合わせた暮らし方をしたらいい。今まで雑木林だった場所が建売住宅でぎっしりになったら当然気温が上がる。時間に合わせるためひとりひとりが取る行動がどれだけ無駄に溢れているか。学校へ通うことを強制するとか、管理されすぎて無駄が増える悪例を見て見ぬふりはやめれば良い。無駄のほとんどは横並びになるためにある。

377	暑さ、寒さは人それぞれですが、現在は耐えられません。今年の夏、元気なのは草木だけでした。
378	小、中、高校生への関連教育が重要だと思います。そのへんの取り組みはなされているのでしょうか？
379	小さな国が取り組んだところで、焼け石に水ではないかと思います。やはり、大国である国が真剣に取り組まなければ、地球は破滅すると思います。
380	小さな事からコツコツと。個人がしっかり理解・確認しないと温暖化は進みます。地球規模ですよ！二酸化炭素排出国No.1中国・No.2米国です。でもね、この2国は気にしてないからね…。日本はNo.5ですよ。さあ!!何からどうして行きますか!?真剣に考えて!!
381	小学校の早い段階から、温暖化の影響や対策について、身近なものから始めて、その重要性を認識させるべきだ。
382	小学校低学年からの環境問題教育の実施を希望します。
383	小型化、大容量蓄電池の開発への補助
384	小手先だけの方法だけではなく、根本的解決方法である原子力発電の再開を急ぐべきだと思う。国民の協力等を求めるのはそれからだ。
385	少しでも出来る事から取組たい。
386	少しの移動、買い物等への自家用車の利用を避ける。必要のないところの消灯など細かな点での注意もしたいものです。
387	省エネ、省CO2に寄与する積極的な技術を普及させる。また、効果を評価できるソフトの活用を普及させることが重要。
388	省エネルギー対策のための施策を充実してほしい。
389	省エネ製品の購入補助などがあると助かります
390	上の質問でも書きましたが、優秀な方が沢山県庁に居る訳ですので、もっと統計から有効な温暖化策に対する取り組みの効率性を示し、理解活動をしスピードをもった取組みをお願いします。
391	上記の対策について、個人的努力に頼る前に、それに見合うインフラ整備、家庭で使う関連製品の普及を進めてほしい。
392	植樹を積極的におこない、CO2を回収しましょう。
393	色々な自然災害が増加しているので、自分で注意して生活していく事が必要だと思う
394	食の問題はじめ、ライフに係る諸問題。又、気候変動による、環境生活情報等、県民が安心安全な暮らしのためご指導ご教示頂きたく存じます。
395	食糧問題、災害対策など環境問題にかかわる課題は一県で取組めるとは思えない。もっと広域で問題を捉え議論できる組織作りが必要と考える。国の関与をもっと積極的に行うように国に働くべき。
396	新築住宅の建築基準に温暖化対策を織り込み、標準化をするのは有効です。
397	身近なところから始めています。アイドリングをしない、とか。電気を消す。洗濯機は、二層式。
398	人のクラス地域を狭くして原野の回復をはかっていくべき。地球に土地をお返しする。地方から撤退するコミュニティは都市近郊にまると移す。
399	人の意識の向上だけに期待するのでは大きな効果は得られない
400	人の暮らせる環境を保つ・取り戻してほしい。
401	人間が快適に且つ健康で住める環境作りが大切だと思います。
402	人間中心の考えは自重すべき
403	人口増加が激し過ぎます。余波は自然界や生活圏等、劇的に現出するでしょう。途上国の節度、そして先進国の自制に期待しましょう。
404	図書館の書籍や施設設備の充実をしてほしい。(クールシェアなどの目的)

405	推進していただきたい
406	水害対策等、絶対はないから対策をすべきです。
407	水素循環型の社会を目指す川崎市の例もありますが、将来の埼玉県像を具体的に抱きながらそれに必要な技術や環境を整えていくことが一番良いと思います。 環境に優しい技術を持つ企業を誘致して、県内の雇用を増やして高齢化を防ぐ。 暑い環境にも耐えられる農作物を作り名産物とする。それを使い、特産品を作り、観光を盛り上げる。 外国の方や障害のある方と共に植林活動を行う。 このような様々な問題と組み合わせ、政策を練ってみてください。
408	水道、電気料金が安すぎる。課税して高くなれば、いやでも使用量は減る。交通事故は自動車に課税強化すればなくなるのと同じ。
409	数年来わが地域ではビルが林立しています。低く見積もって10階建てとしても平屋の10倍温暖化を促進すること必定だと思います。なお近隣の戸建ての家は通風、採光等損なわれるためやはり温暖化促進に加担する格好になります。なんとか規制できないものでしょうか
410	世界一の大国のリーダーを「地球温暖化は無い」などと言ってしまうバカがやっている以上、どのような取り組みも無力なものだと思わざるを得ないが、それでも何もしなければ確実に世界は悪くなってしまいうから、身近な事からコツコツとやっていくしかないとは思っている。
411	世界的な異常気象は目に余るものがある。早急な対策が必要だと思う。
412	世間の実証性や行政の危機感が伝わってこない。
413	生活の中で自然と対策ができていくことが望ましい。
414	積極的にかつ自発的に取り組むための啓発の根気ある取り組み
415	積極的に取り組まなければ 大変な事態になる。
416	赤道付近の海の温度を大気に触れさせない工夫が必要。 特殊な気体の発明が急務。
417	節電心掛ける
418	まずは、県民一人一人の意識改革に取り組むべきと考えます。省エネ家電や低燃費車に変えるにしても、そのタイミングに問題があったり、廃棄するにも費用負担という問題があります。結果的には、個人の生活パターンに合わすことになると思っていますので、「できることから」が一番重要かと思っています。
419	まずは身の回りの出来ることから対応してゆきたい。
420	全てのビルの屋上を緑化し、暑い日には水を撒く。これを義務化する。
421	全ての人の将来の生活に直結ということ、人々の意識や生活スタイルを変えることで状況の悪化を緩和できる可能性があることから、人々への啓蒙が重要であると考えます。
422	全消費者が意識して行動すべきではありませんが、まず、企業が専門的知識をお持ちなので、その知識、知恵を生かして、温暖化対策のための各種製品作りを期待したいです。各機械、製品等は、使い捨てでなく、使用後のリサイクル可能な物のみ。二酸化炭素を出来るだけ放出しない機器類を目的として頂きたい。 その後、消費者の努力が必要となってくると思います。
423	全人類にとっての問題であり、一人一人が毎日出来ることを実践すること、皆の意識改革が必然です。では、どうするのか？
424	想定外という言葉が誤解があってはならないということを、肝に銘じて施策を行う。
425	想定外の異常気象、予測・対策等、一般市民に分かりやすく、広報等で周知願う
426	想定外の事も考え、予算、情報、対策を検証しながら取り組んで欲しい。

427	<p>相手が地球規模だから県単位でやっても温暖化解消の効果は全く無いと思う。温暖化解消という効果の見込めないことに対して県民、国民の努力、協力を求めるのも無理。もっと強制力をもって、国家プロジェクトとしてやらないと進展ゼロ。かつて、全国民の嫌がる消費税を無理やり創った竹下登のように、恨まれ役を買って出る人が断行するしかない。その後の選挙で与野党逆転するのを覚悟で。『ガソリンスタンドを全部廃止し、充電スタンドだけにする』とか『建造物の屋根には太陽光発電設備が無いと建築許可、増改築許可をしない』など。手口として最悪なのは、古い自動車の自動車税を増税して新しい車に買い替えさせようとするヤツ。効果無いし、県が自動車メーカーからバックマージン貰ってるとしか思えない。</p>
428	<p>太陽の活動により亜熱帯と氷河期を繰り返している地球に対し人による温暖化には疑問が残るが、現在温度が上がっているのは事実で雨の脅威を感じている。我が家は新河岸川と荒川に挟まれ普段から増水で新河岸川の水位の方が住宅地より高くなる場合が多く、市役所が排水ポンプを回さなければ水が溜まってしまう地域で戦々恐々としている。安心できる河川の補強をお願いしたい。</p>
429	<p>太陽活動の低下により20年後には氷河期に入るとの事、それに対する整備を早急に進めた方が良いのでは？マスコミがこの報道をあまりしないのは問題！地球温暖化で儲かる人への遠慮かな、それとも無知なのかな？</p>
430	<p>太陽光エネルギーについて学術的見解が欲しい。化石燃料は地球に元々あるエネルギー源ですが、太陽光は地球外エネルギーです。地球を1つの大気に囲まれた温室とみて、温室の温度が上がるのは自然現象として、それを蓄電し動力に変えたり発熱させたエネルギーはそもそも地球に無かったエネルギーを増幅して使っているの、太陽光エネルギーを使う事が地球温暖化の原因になっているのではないかな？</p>
431	<p>太陽光を促進しておきながら10年で買い取り制度をやめてしまうのは国としておかしいまだ償却もしていない段階でやめるの早くからエネルギー問題に協力をしてきた人に対する裏切りです。</p>
432	<p>太陽光を利用する仕組みや助成金の支給などにもっと積極的に働きかけをして欲しい。かたや太陽光を推進する施工業者について詐欺まがいの企業も多々あるのでその辺ももっと規制して進めて欲しい。</p>
433	<p>太陽光設置してるが、個人では投下資金が多額。官において太陽光、風力など設置し家庭に売電しては。もちろん設備設置は税金、売電が高くなるようであれば価格は税金を充当して廉価になるよう配慮。</p>
434	<p>太陽光発電、オール電化などの取り組みはやってますが、年齢的に限度があります。若い世代でも取り組めるよう補助金などの充実を考えると必要があると思います。</p>
435	<p>太陽光発電の設置の補助金を出し、代わりに発電の2割を自治体に還元してもらおう。長い目で見れば補助金の回収になるし、温暖化防止のための取り組みが促進される。地域の住宅がすべて発電所になれば送電線が不要になる。処分目処もない核のゴミを排出する原子力発電の送電線を拒絶し、送電線を撤去すればその跡地や周辺の土地の利用価値が増す。今すぐ出来る政策であるので、ぜひとも積極的に取り組んでいただきたい</p>
436	<p>太陽光発電の買取価格の適正化 および、普及への補助金制度の拡充が 不可避</p>
437	<p>太陽光発電の普及を進め、自然エネルギーの再利用が必要である。</p>
438	<p>太陽光発電や太陽熱温水器などの再生可能エネルギー導入促進も、次世代自動車（電気自動車、ハイブリット車、プラグインハイブリット車など）の普及促進も、個人にゆだねていたら早急な普及にはならない。今の設備からのりかえるだけの大きなメリットがある制度改革が必要。（高速道路のETCカード普及のためにやったようなことを）</p>
439	<p>太陽光発電装置を公共施設の屋上や民間家屋の屋上に設置するのを県の事業として行う。</p>
440	<p>対策が全般的に遅い このアンケートもしかり 今さらなんになるの？もっと具体的な対策をこんなアンケートに頼らず行動に出してゆくことが必要なのではないかな 何が原因なのかはわかってはいるはず 県民に問わなくとも対策を進めるべきではないかな 都市開発は不要（温暖化の温床）もし都市開発をするのならそれ以上の温暖化対策を講じなければ許可しないなど強力に進めるべき（1000坪のビルやマンションを新築した場合、1000坪以上の緑地化を課すなど）</p>

441	対策にたいして、補助金や、助成金がついた方が、取りかかりやすいと思う。良いことは、知っているものでも、大半が、金額の部分でつまづくので、助けてくれたら良いと思う。
442	対策に対する効果判定が非常に困難な問題と思います。 問題定義を決めなければ何も進まないとは思いますが、全体像がぼやけているような気がします。 地球環境から見た多岐に渡る問題点の1つとしての温暖化、気候変動である。 この部分を極めなければ片手落ちになるのではと危惧しています。 できる限りの応援は致します。 ぜひ100年後に続く効果的な道を作ってください。
443	対策は正直いろいろあって名におすればいいかわかりませんので、早めに情報を早くつかみ早め早めの行動を起こすこととときめています。
444	対策をしても効果が出るのは数年以上先になると考えられるので、これからも温暖化が進む前提で対策を行うことが大切だと思います。
445	待ったなしの温暖化、今夏のような高温、永きに亘る降雨の無さは、この先に不安を覚える。常に人々の意識づけが必要。また、今夏は免れたが、水不足も毎年心配で、早め、早めに（連休あたりから）水源地情報を流し、節水の呼びかけも必要。それが杞憂に終われば、幸いと思いたい。
446	台地に住んでいるので海面上昇も怖くないと思っていたが、今年の猛暑には参った。もしかすると埼玉から東北・北海道へ移住を考えなければいけない時代も来るのかもしれない。
447	台風時や大雨時の道路陥没場所を普段から調査し、対策を実施する。 人災がなく道路陥没だけのような状況を水が引けると忘れてしまいがち。 こういう場所を普段から注意して対策を立てることが大事と思う。
448	大きい問題なので、県が取り組むのであれば、目に見えて成果の上がる事業を実施して欲しいです。
449	大規模に広範囲に、施策が欲しい。 家庭でやっているだけでは限界があり、規模が小さい。 家庭で心掛けるのは当然として、オフィスや工場も協力してほしい。
450	大国の指導者の発言には脅威を覚えます。地球全体の悲惨な状態を見ることはないのだろうかかと悲しくなります。台風の巨大化など身近な自然災害も地球温暖化の影響とのこと。個人レベルでの小さな取り組みはもちろん、世界で同じ方向で考え、協力し合うことが大切。まずは我が家でできることを実行していこうと思います。
451	大人レベルではなく、学校教育にも含めるべきだと思う。今後の世代の関心は必要だと思うからです。
452	大変な時代がきてます。ひとりひとりが真剣に考えていかなければと思います。
453	大変難しい問題です。 一人一人の自覚が重要と考えます。
454	脱化石燃料に依拠しないエネルギー資源の活用を具体化を念頭に置き対応をお願いしたい。原子力は余りにも我が国にとってはリスクであることは明白である。
455	地域全体で無駄のエネルギーの節減
456	地球に住むことをやめたり人口を減らす
457	地球の温暖化や寒冷化は、人間の活動に関わらず地球自身の物理学的なものであるから、温暖化防止は避けられませんが、寒冷化も同様です。（有史以来の地球の活動を見れば、明らか。太陽の活動の影響の方がはるかに大きいのは自明の事）温暖化防止は今や、経済活動や政治戦略の道具に利用されています。 温暖化や寒冷化に対して、防止しようではなく、人間がどう対応するかを真剣に考えるべきだと思います。
458	地球を大事にすべき
459	地球温暖化、気候変動などは、人間が便利な世の中を求め何十年の歳月をかけ気象現象となった。 なかなか前の状況に戻すことは容易ではないが、小学生中学生の時期から興味をもたせ、教育の現場でも教えて欲しい。

460	地球温暖化が問題に成ってますが、約5000年前は縄文海進で関東平野は海でした。人間の人生100年内での変化としては大きなものですが、地球的に考えれば、ごく自然な事かもしれません。偏った意見ですいません。
461	地球温暖化について「他人事」の方がも多いのも事実です。「自分ごと」にしていただくよう、県民への環境教育を推進していただきたい。私は環境教育にご協力いたしたいと存じます。
462	地球温暖化の問題は 国が世界が取り組むかだいであり そこへの働きかけが重要だと思います。
463	地球温暖化はもっと進むと思いますが、自分自身が出来る省エネ化が一番大事で最初に考えることだと思います。
464	地球温暖化は嘘だというのを触れ回っているブログとか学者がいるけど、いいかげんにきちんとした学者や研究結果を広報したほうがいいと思う。
465	地球温暖化は急を要する問題と思う。これからますますいろいろな現象に遭う機会が増えると思う。
466	地球温暖化は怖いですが、実際に個々で意識するのは難しいと感じています。私自身、利便性や快適さを重視し、自動車での移動がほとんどです。地球温暖化の後ろめたさも感じているのですが、お恥ずかしい限りです。
467	地球温暖化みたいなスケールの大きい問題は一都道府県でどうこうとか一個人で努力とかたかが知れているので、あまりそこに重きを置くのはどうかと思う。それよりも今年のように明らかに気候や天候が今までとは違ってきていることが分かっているのだから、例えば公共施設（学校を含む！）の冷暖房を●月～使用可ではなく●℃になったら使用可とか学校長とか施設の長の権限で使えるようにするとか、そちらの対策の方が大切だと思う。公共施設が涼しくなっていれば、お年寄りもそこに集まってしぜんにコミュニティーが出来上がるし、学校のせいで子供が死ぬような痛ましい事故はなくなるのではないかな。また自然災害についての安全基準の見直しも大切だと思う。
468	地球温暖化や気候変動による影響は年々拡大しております。行政やメディアはもっと声を大にして警鐘を鳴らすべきでしょう。手遅れにならないように人類全体の問題として取り組むべきです。
469	地球温暖化現象の一つに夏が暑いので、もっと涼しくなって欲しいし、熱中症対策を広報等で沢山、お知らせしてほしいです。
470	地球温暖化対策とエコ対策はほぼ同じことだと思う。海面上昇はある国では（南国の島）深刻だろうが地球全体としてみたらどうなのだろう？
471	地球温暖化対策として埼玉県内の、これまでの気候変動や天候による災害事故等をデータ分析して、県民に対する生活対策等をまとめて戴ければ今後の参考になります。台風による事故や地震による事故が、県内のどこで、いつ頃、大きな災害として発生した実績等を、活かして再発防止につなげることが重要です。
472	地球温暖化対策は、喫緊の課題です。埼玉県でも積極的に取り組んで頂きたい。
473	地球温暖化対策計画制度において年間使用エネルギー（原油換算）1,500kI以上の事業者を特定事業者としているが、1,000kIに下げるとしてより多くの事業者の省エネルギーを進めるべきだと思う。この制度は東京都と連携しているので、東京都と協議して進めていただきたい。
474	地球寒冷化という学者もいますので、相対的な見方も必要かと思えます。でも、日本人は古来よりもつたいないという観点から、省エネに取り組んできた民族ですから、やはり節約意識の啓蒙は大切だと思います。
475	地球環境に関する人々の関心は高まっていると感じています。特に私たち団塊の世代Jrは、幼いころからそのような教育（といっても学校ではなくマスメディアや映画、マンガなどですが）を受けています。温暖化だけでなく地球環境に対しての施策は常に考えていくべきだと存じます。
476	地球規模での実施。 子どものうちからの教育、習慣
477	地球規模の問題であるので、日本はおろか世界中でこの問題に取り組みような啓蒙活動を希望する

478	地道に継続することが必要
479	地味な行動ですが頑張ります。
480	恥でもいいからこれだけ蒸し暑かなっているから仕事は運動学校も含めて全て7月8月は二分の一稼動を実行する
481	低所得だと節約程度の対策しかとれない
482	低炭素社会を実現した自治体となれば、ブランド力も高まると思います。 現在、県の方でもモデル地区という形で進めています。一度に県全域で行うのも難しいと思うため、そのような形で環境分野においてモデルとなる街を創っていくというのが重要だと思います。 地区全体で環境先進的な街が創ることができれば、そのまちのブランド力向上にも繋がると思いますので、浦和美園エリアなどで今後新たに開発されるエリアで開発者と協力して街が作られれば面白いと感じます。
483	提示されたデータがあまりに古すぎて判断できないが、益々地球規模での温暖化対策が不可欠になっている。日本に限らず先進国が率先して温暖化対策を早急に講じなければ案じて住める地球には程遠いものになってしまう。国を挙げてより強力に世界を動かさなければだめだと思う。
484	適応策よりももっと根本的に地球規模で地球温暖化対策を早急を実施すべきである。 太陽エネルギーの利用、緑地化対策、都市集中型の見直し、公害車の対策、熱を出さないビル建設、道路の緑地化などを推進する。
485	天候の激変による 洪水等による被害増加が予想されるので、河川の氾濫防止対策の強化最重要。
486	店舗、公共施設、公共乗り物の冷暖房が過剰ではないか！ 個人宅での電気使用量より大幅に使いすぎ!!
487	電力排出係数を固定した場合と変動を採用した場合は二酸化炭素の排出量に10%以上の差がある。脱原発が世の流れとは思いますが、それ自体は否定しないが、原発を止めることによって二酸化炭素の排出量が多くなっていることへの消費者の理解は必要と思う。広報の仕方によっては原発推進派と思われる懸念はあるが、脱原発と二酸化炭素排出量の削減を両立させるためには、消費者も一層の努力が必要であるとの認識の共有を進めるべきと思う。
488	東京のヒートアイランド現象に伴う、埼玉県への影響がどのくらいあるのか知りたい ゲリラ豪雨が増えているので、難しいが、埼玉でも、あまり雨の降らない地域もある 晴れを活かしていく取り組みもあっていい
489	東日本大震災時に計画停電を経験した。今現在、駅や公共施設等で電気の使用が本当に必要なのか？と思うサービスが多過ぎると常日頃感じている。 計画停電とまでは言わないが、国や自治体からマスメディア等を利用の上、もっと自粛を促す広報をしてほしい。
490	道路は、大雨時の吸水性とか、猛暑日の熱対策とか、いろいろできそうだと思う。
491	特に県北の熊谷近辺に住んでいる者にとり、ヒートアイランド現象は死活問題です。これは、埼玉県だけでなく、東京の熱、ひいては地球全体の問題なので、他都県や世界に現状を発信し、訴えていくことも必要かと思えます。 また、身近で私たちができることを地道に実践していくことも重要だと思います
492	特に弱者対策として、若年層（10歳以下）や高齢者（75歳以上）、または障害者の方々への対応策をお願いします。
493	独居老人や高齢者のみの家庭が安全に暮らせるようにしていただきたい。
494	内燃機関からEV化を主導して行く力となって行くこと。早期切り替えの原動力になってほしい。 東京都がNOX法を進める先駆けとなった様に県が出来る事があるでしょう。期待しています。
495	南極 北極の氷が心配です。
496	難しい問題で、一言言えない。

497	<p>二酸化炭素について、大国では対応していないのに、何故日本が対応しなくてはいけないのか？</p> <p>武田邦彦先生（ホンマでっか等に出演）の、温暖化についてや二酸化炭素についての意見を見て頂きたいと思います。</p> <p>上記に科学的証明とありますが、何年程度の変化推移でしょうか？</p> <p>太陽光発電は、先の台風で破損の情報があります。また静岡での設置反対の運動が起きておりますが、県として他県の情報収集や県の考え等はどこかに掲載されていませんか？</p>
498	<p>二酸化炭素吸収・貯蔵のため「壁面緑化」や戸毎樹木化を推進する「緑の創造活動」を促進する。</p>
499	<p>二酸化炭素排出量と地球温暖化（地球レベル＝太陽系レベルのことが、産業革命以後の気温データでシミュレートできるわけがない。）が直結しているとは思わない。県の職員諸氏は、シミュレーションという手法がいかなるものか、勉強して欲しいものである。団塊の世代にとっては、子供の頃、氷河期がいつ始まるかという話題が、今の温暖化の話題の如くに盛んであった。つまり、その頃に今のようなシミュレーション手法が一般化しておれば、氷河期到来近しで大騒ぎになったはず。テムズ川が凍りついた小氷期を終え、その直後に産業革命が始まり（結果、地球人口が増え、地球の人間活動が活発にあり）、都市部の気温も上昇したの確か。これを、科学的にどう理解するか。最新の情報では、小氷期が始まりつつあるという説が急上昇しています。ともあれ、直近の問題に対する「適応策」推進は必須であり、推進願いたい。</p>
500	<p>日頃から意識を高まないと、いざの時じゃ間に合わないから。</p>
501	<p>日々埼玉県政にご尽力され県民の生活向上に尽くされている上田清司知事を始め県庁の皆様から御礼を申し上げます。</p> <p>お忙しい中とは存じますが、愚見を検討頂ければ幸いです。</p> <p>埼玉県は河川も多く洪水の被害も受けやすいのですが渇水も多く例年の8月頃に取水制限を設けるといふ事案が多発しております。治水、貯水の観点や発電時に環境を破壊しない事からダム建設を促進すべきです。また現在あるダムの浚渫なども行い機能をより一層高めるべきであります。</p> <p>そして県内には第三セクターである埼玉高速鉄道や埼玉新都市交通、採算性が危ぶまれる秩父鉄道や八高線、西武秩父線やバス路線が多く存在しています。また今後急激な超少子高齢化社会が襲来する事を考え免許返納率を高めなくてはならない等多くの点から公共交通は街の生命線となりつつあります。人、貨物問わずモーダルシフトを促し交通事故発生件数の低下や環境への影響を抑えるべきです。</p> <p>また自転車保有台数も多く自転車王国・でもありこのような点でもモーダルシフト推進を行える土壌があります。</p> <p>何卒ご検討頂けましたら幸いです。</p>
502	<p>日本は、ゴミ焼却炉が多い国。そこにも問題があると思われる。</p>
503	<p>日本は建設業が盛んな国、特に丸の内、八重洲、渋谷、四谷など東京が一番建設業が盛んです。建設業は莫大な温暖化の貢献している。簡単に建設許可を下すなど言いたい。</p>
504	<p>日本は島国なので、地球温暖化の気候変動を特に受けやすいと感じています。国をあげて真剣に取り組みアメリカのような温暖化対策に消極的な国にも影響を与えられるような対策を考え出し、数値的にも良い結果を出すことが必要だと思います。現在の速度で毎年気温上昇していったら、地震だけでも不安が絶えない国がさらに極端な水害被害が日本のどこかで絶えずおきてしまうのではないかと？日本は今大変な窮地に追い込まれていると真剣に考える時だと思います。のんびり構えている場合ではないのでは？？</p>
505	<p>熱中症に気をつけて。って呼び掛けるのに、熱中症になりうる時期にお祭り、地域のスポーツ大会。東北の様に雪避けの屋根付きのゲートボール練習場、公園など、ミストを至るところに設置</p>
506	<p>年々温暖化が進み、生活にも大きな変化が来ているこの頃ですが、まず緑の確保と水資源の整備など最重要だと思います。田畑の渇水から始まり農作物への被害、水害による住居環境の破壊など。これから環境がどういふ変化をしていくか予測が付きません。やはり温暖化を少しでも食い止めるには毎日の生活のなかで省エネを基本とした取り組みを考えていきたいと思っております。</p>
507	<p>年々温暖化に起因すると思われる異常気象が増えている、これらに対し早急に対処しなければならないと思う、改善の効果が表れるのに時間がかかると思う。</p>
508	<p>年々暑さが酷くなっているように感じます。</p> <p>学校等、教育機関への配慮をお願いします。</p>
509	<p>廃棄ガスの規制を厳しくする</p>

510	抜本的な自然エネルギーへの転換が必要と思います。
511	費用がなるべくかからず身近でできる省エネ対策を地域ぐるみで取り組めるようなものがあると良い 公共施設や企業などでは率先して実施しその成果を知らせて欲しい
512	微弱ながら一人一人の行動が大切
513	評価され見える化ける取り組みがないと、なかなかモチベーションが維持されない。健康なら頑張れるが、難病があり無理が出来ない。死んでしまえば早いのだが(笑)、まだ順番が来ないので、それまでどう折り合いをつけるか、考えている。
514	富裕生活の象徴であるかのような様な大排気量大型自家用車の生産は、資源の無駄遣い以外の何者でもない。知事以下、県や市町村の公用車は、今後率先して節約を旨とした実質本位の次世代自動車(電気自動車、ハイブリット車、プラグインハイブリット車など)の導入を心がけるべきである。
515	部活動の、暑さのなかの、制限。大会、練習に、ついて。
516	福島事故は重々承知していますが、やはり原発の温暖化への影響力は大きい。一度に2基までという万一の事故時にも対応できそうな条件で原発再稼働を電力多消費県である埼玉県は提唱すべき時期ではないでしょうか。
517	便利になりすぎたと思う。少し不便でも余分なものは排除すべきと思う。夜間の広告、昼間でも照明が点いた広告がある。夜な夜な点灯している広告もある。終電に合わせ消灯してもよいものがある。自動販売機が多すぎると思うが、24時間煌々と点いている、冷やしているのも問題と思う。防犯灯は残すべきと思うが。
518	便利過ぎる生活を少し抑えることを考えることが必要だと思います。
519	歩数をポイント化する健康マイレージ制度などを参考に、環境への取組やセミナーへの参加、リサイクル品の利用、ビニル袋を使わなかった行為、週末に自動車を使わない(レンタカーやカーシェアリングを使うなど)ことがポイント化できる仕組みがあると、省エネへのモチベーションや意識高揚につながると思います
520	北海道のように窓を二重にするなど、もっと本州でも取り組みがあっても良いとおもいます。
521	本気で国民の意識を変えるべきだと思うなら、政策として具体的な方向性を示し、実施に向けて評価していくことが必要だと思う。個人レベルで少し気をつけただけでは不十分のように感じる。
522	本県は比較的自然災害が少ない地域なので、地域活性化のために自然災害が少ない県であることをアピールしてもよいのではと考えます。一方で、その事実にあぐらをかかず、慣れない災害への備えやエコへの取り組み強化も必要だと思います。
523	本当に温暖化なのかを知りたい。
524	本当は待たなしの非常事態なのに、日本は火力発電やプラ消費大国なのに、反省もなく他人事で、あまりに歯がゆい。 待てられないから、国に働きかけたり、県独自に取り組むなど、環境対策で一步先に行くべきです。
525	本年以後も苛烈な気候に対処するためには、各家のエアコンの使用は避けられないと思うので、住宅の断熱効果をあげる二重サッシの普及には僅かでも補助金を出すなどの対応があるとよいと思う。
526	未だに温暖化に対する意識が、市民間で薄いと思う。県民に対して、低燃費自動車やエコ電化製品などの購入によって、割引や商品券をつけるなど、特典を付けることで少しでも関心は上がると思う。行政の積極的な介入と共に、我々の意識も変えていかなくてはいけないと思う。
527	問題が多すぎます、身近なゴミ出しから考えます。
528	遊休状態のメガソーラー発電システムの活用。 個々の家庭に導入するソーラー発電システムに一律の奨励金ではなく、導入金額の何割という支援が良いと思う。半恒久的に設置家庭の住民税(減額)優遇なども検討してはどうでしょうか。本当は開発を支援して安価で効率の良いものを早期に普及させるのが良いと思います。
529	様々な災害によって、平野地だけでなく山間地災害でも深刻な海洋汚染に繋がっていることを知ったと思います。国策として居住の在り方について考え直すことが求められているのではと思う次第です。

530	良いとは分かっているけど 出来ないことは良いとは言えない 太陽光利用は 一戸建て住まいなら すぐにでも取り組みたいけれど マンション住まいでは 一人 二人の意見では 出来ない 現実
531	緑をもっと増やしていかなければと思います。